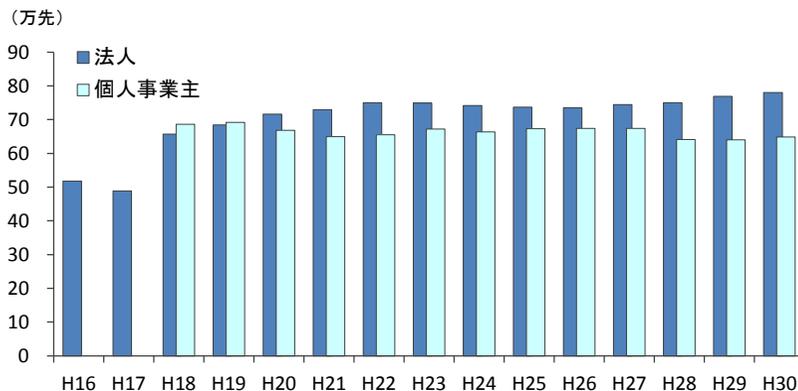


# 信用金庫業界の中小企業信用リスクデータベース(SDB)について

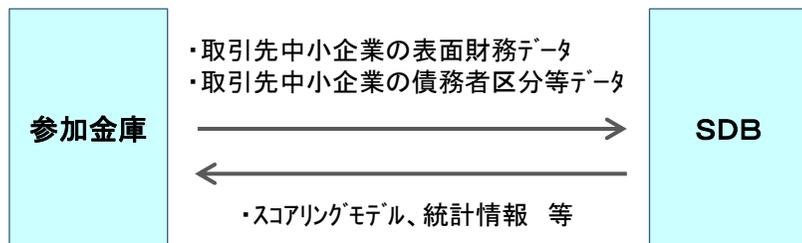
## SDBの概要

構築年	平成16年
参加金庫	256/261金庫(平成30年9月末時点)
データ数	約143万先(法人78万先、個人事業主65万先)

### データ数の推移

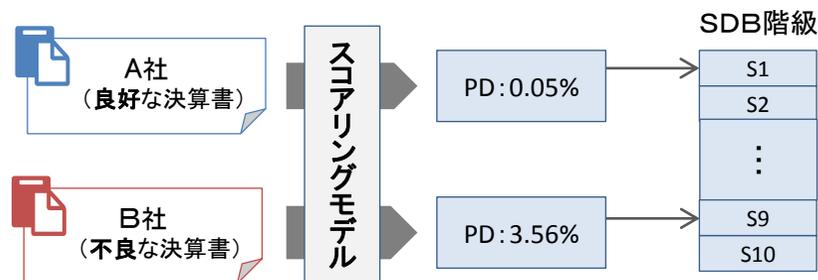


### 運営の仕組み



## SDBスコアリングモデル

使用するデータ	取引先企業の財務諸表(表面財務)
デフォルトの定義	1年後に正常先・要注意先から破綻懸念先に陥ること
構築モデル数	法人8本 (製造・建設・卸・小売・飲食サービス・不動産・運輸通信・その他) 個人事業主2本 (BSPLモデル・PL2期モデル)



### 主な活用例

信用格付(内部格付)の補完・調整	・格付とSDB評価に乖離がないかチェック ・S8~S10の場合は、1ランクダウン
融資商品の対象先抽出条件	・S1~S3を対象としたスピード融資商品 ・S5~S7を対象としたミドルリスク商品
貸出金利の設定	・信用コスト率に格付別の平均PDを利用
融資推進リストの作成	・S5~S7をミドルリスク層として抽出 ・SDB階級が2期連続で上昇している先を抽出